

# 記者発表（配布）資料

平成23年(2011年) 2月13日

部課名	課長名	班長名	担当者職・氏名	連絡先・県庁内線
農林水産部畜産振興課 環境生活部自然保護課	藤山 繁 三輪 芳久	衛生・飼料班 作間 誠司 自然・野生生物保護班 佐伯 治彦	主査 石井 俊昭 主幹 山本 富夫	083-933-3434(3434) 083-933-3050(3050)
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田市、下関、長門、萩、首都圏			

## 常盤公園内における死亡野鳥（キンクロハジロ）からの高病原性鳥インフルエンザウイルス・強毒タイプの確認について

本日、宇部市常盤公園で2月6日に回収したキンクロハジロから、高病原性鳥インフルエンザウイルス・強毒タイプが確認されたとの報告が環境省からありましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 対応の経緯

月日	時間	内容等
2月6日	9:00	常盤公園の職員が衰弱したキンクロハジロを収容
	10:30	中部家畜保健衛生所に死亡後搬入
	11:00	簡易検査で陰性を確認
	13:30	遺伝子検査を開始
	17:55	遺伝子検査で陽性を疑う反応を確認（再検査を実施）
2月7日	7:00	H7型は陰性を確認、H5型は判定不能
	00:00	ウイルス分離・病原性の判定のため鳥取大学へ検体を送付
2月13日	00:00	鳥取大学における確定検査の結果判明（H5N1型）

#### 2 今後の対応

##### (1) 常盤公園への対応

- ① 飼養鳥の監視強化を継続
- ② 飼育管理に係る消毒の徹底の指導

##### (2) 家きん飼養農家への対応

- ① 養鶏農家等への注意喚起と異常の有無の確認
- ② 養鶏農家等への緊急消毒の実施（2月3日から消石灰を配布）
- ③ 異常発見時に、直ちに最寄りの家畜保健衛生所への通報の再徹底
- ④ 農場への防疫対策の再徹底、衛生管理の一斉点検の実施（1月22日～2月18日）
- ⑤ 報告徴求など監視体制の堅持
- ⑥ 風評被害対策並びに相談窓口の継続

##### (3) 飼養鳥・野鳥への対応

- ① 動物園や鳥類を展示している施設への消毒等の指導
- ② 野鳥の監視強化（半径10km以内）を継続
- ③ きらら浜自然観察公園の休園（2月10日から休園中）
- ④ 環境省が感染状況を把握するために実施する現地調査（糞便調査）への協力